

アシスト、運用イベント分析プラットフォーム「千里眼 SaaS」を提供開始

～ システム運用の事象を直観的に把握し、スピーディなシステム改善を AWS 上で実現 ～



株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:大塚辰男、略記:アシスト)は、アマゾン ウェブ サービス(以下 AWS)を利用して、企業システムの運用イベントを分析するプラットフォーム「千里眼 SaaS」を、10月1日より提供開始します。

アシストは、顧客企業への運用提案の実績・ノウハウを生かし、IT サービスマネジメント実践ソリューション「ENISHI(えにし)」を展開しています。その中の1つである「イベント管理ソリューション」では、障害監視やジョブ管理など、システム運用時に発生するイベント情報の一元管理基盤となる「千里眼 イベント管理 for JP1」を提供してきました。「千里眼 イベント管理 for JP1」は、統合運用管理ソフトウェア「JP1」(開発元:株式会社 日立製作所)に集約される大量のイベントを BI プラットフォーム基盤「Qlik® View」(開発元/販売元:Qlik Technologies, Inc.、クリックテック・ジャパン株式会社)に取り込み、多角的な分析レポートをオンプレミス環境で提供するもので、アシストでは 2,300 社を超えるサポート実績に基づき、分析テンプレートを独自に開発しています。

今回アシストでは、クラウドでの利用を求める顧客の声に応え、SaaS 形態で「千里眼」のサービス提供を開始することになりました。10月1日より提供を開始する「千里眼 SaaS」は、AWS 上に構築したデータビジュアライゼーション BI プラットフォーム「Qlik® Sense」(開発元/販売元:Qlik Technologies, Inc.、クリックテック・ジャパン株式会社)を分析エンジンとして採用し、システム運用時に発生する様々な運用イベントを多角的に分析することで、現状の運用状況を可視化します。「千里眼 SaaS」が提供する多彩なレポートと直観的に使える分析基盤は、日々の運用状況の確認や継続的な運用改善に大きな効果を発揮します。また、AWS の特徴である「拡張性」「俊敏性」「柔軟性」により、従来、お客様が大量のイベントを集約する際に必要であったハードウェア選定にかかる時間と、ハードウェア増設時のコストと作業を大幅に短縮することが可能となります。さらに、サービスをすぐに利用開始できることに加え、組み込み型の分析プラットフォームとして「Qlik Sense」を採用することで、コスト面での最適化や手軽な利用を実現します。

アシストでは、「千里眼 SaaS」を ENISHI ソリューションの中核として位置づけ、今後もラインナップを拡充しながらシステム運用の改善を検討している顧客企業へ積極的な展開を図り、2016年12月末までに 30 社への販売を目指します。

■「千里眼 SaaS」について

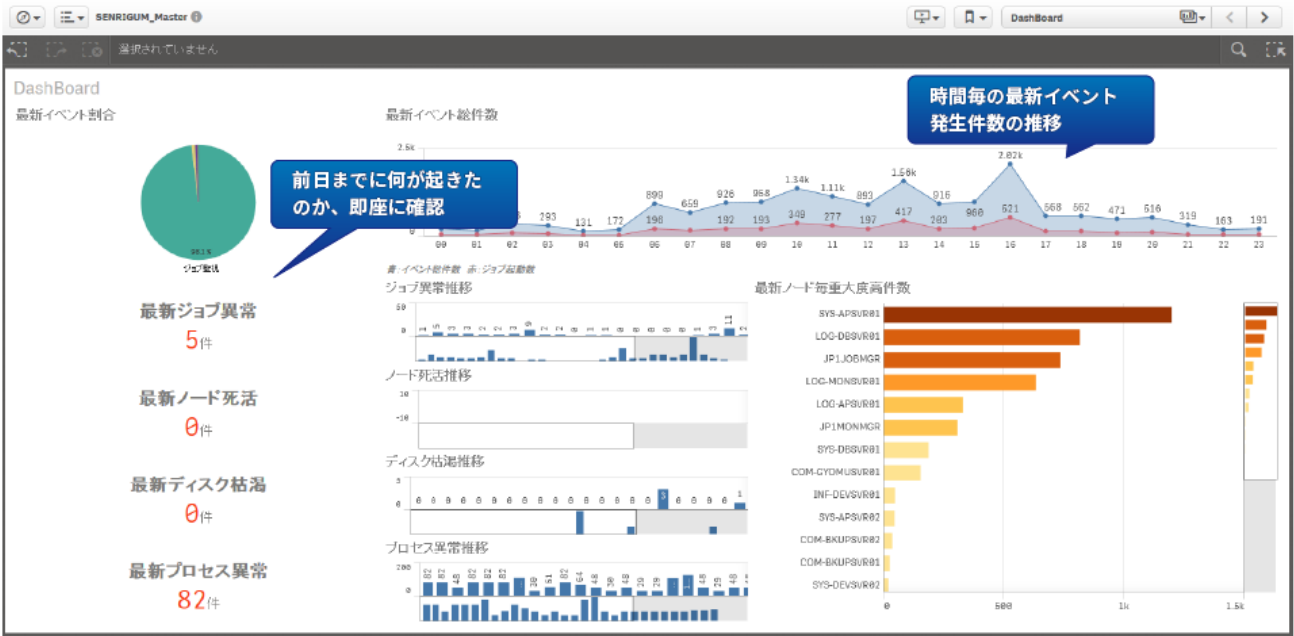
◎概要図



◎千里眼 SaaS のレポートテンプレート

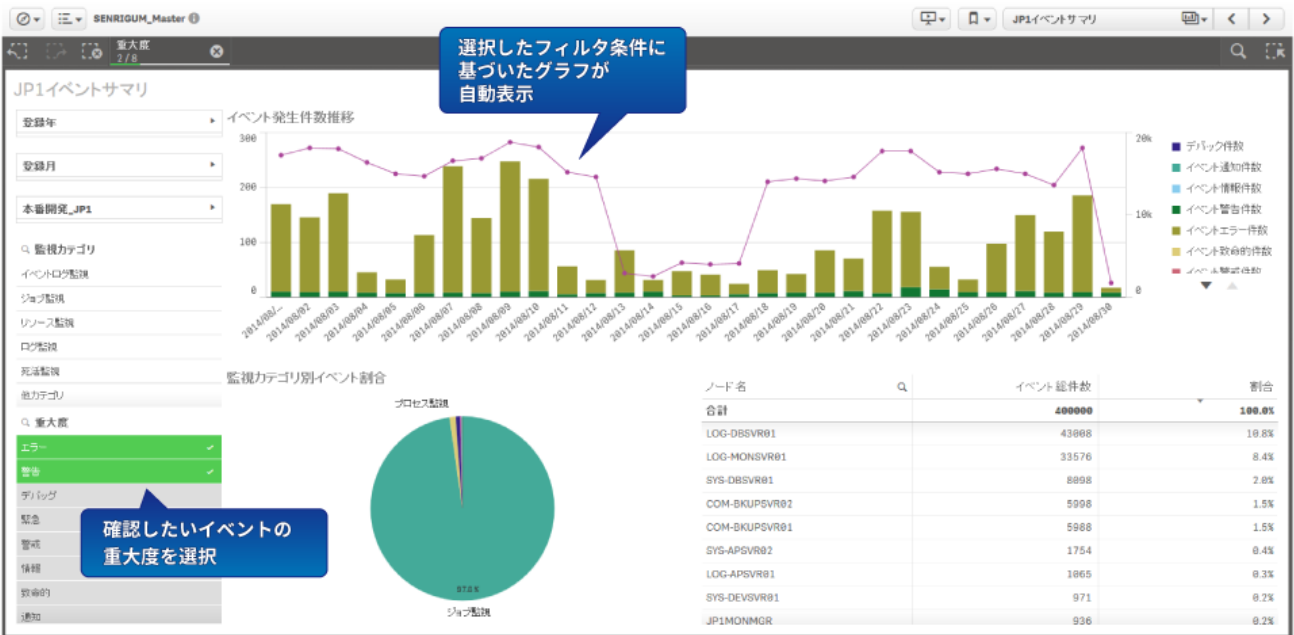
■ダッシュボード

イベント全体を可視化します。イベントの発生件数や種別を確認し、イベント全体を可視化することで、システムの運用状況を把握します。



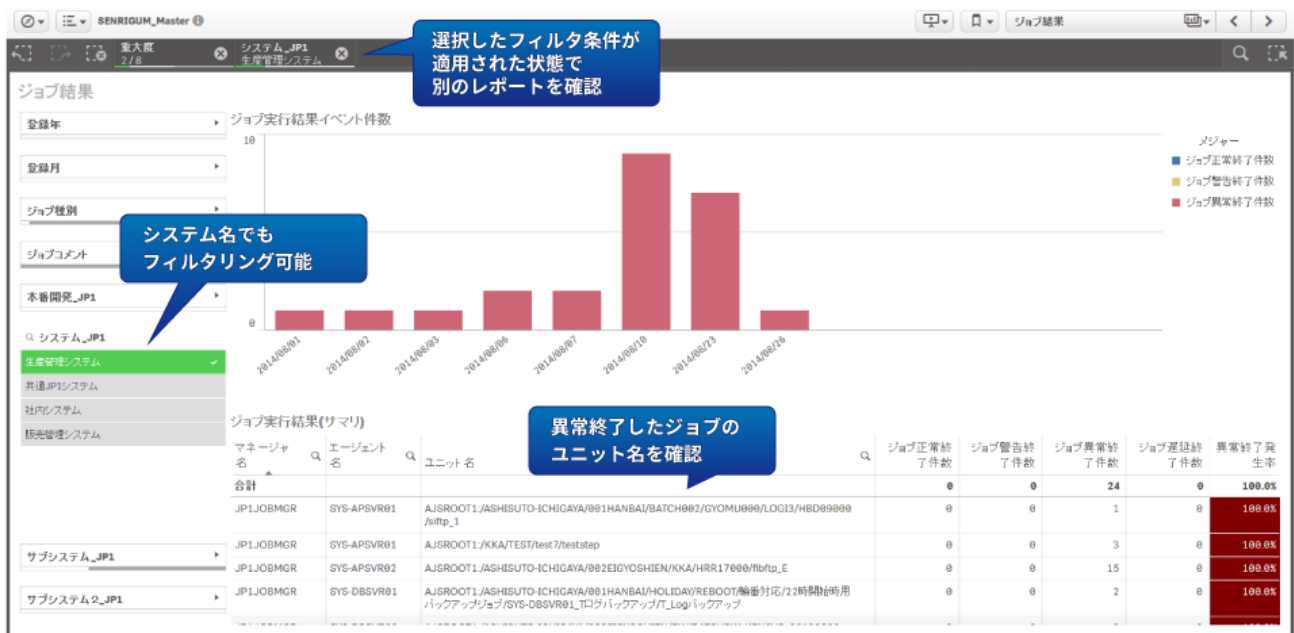
■JP1 イベントサマリ

JP1 イベントのサマリを時間、ノードなど様々な軸で表示します。問題の一端を発見した場合、フィルタリングやドリルダウンでさらに詳細化します。



■ジョブ／ジョブネットの処理時間にフォーカス

定期的エラーを起こすジョブや、エラーの発生する時期・時間帯を素早く発見します。



◎サービス料金

- (1) サービス利用開始初期費用 ¥300,000(税別)
サービス利用開始時に必要な開設費用です。
- (2) 毎月のサービス利用料金
千里眼 SaaS 1 サービス ¥98,000(税別)
※1 サービス 3 ユーザまで利用できます。(追加の場合 1 ユーザあたり ¥18,000 別途必要)

◎詳細 URL

<http://www.ashisuto.co.jp/product/category/saas-itsm/senrigum-saas/>

◎本サービスに関する発表セミナー開催について

本サービスの詳細は、下記セミナーにて発表します。
 タイトル: アシストテクニカルフォーラム 2015 ～ ビジネス・イノベーションを支える IT ～
 セッション: D-2: 運用イベント活用! 千里眼 SaaS によるデータ分析、そして運用改善へ
 開催日時: 2015年10月22日(木) 13:00～18:00
 会場: ベルサール新宿グランド
 詳細 URL: <http://www.ashisuto.co.jp/event/atf/>

<アマゾン データ サービス ジャパン株式会社 パートナーアライアンス本部 本部長
今野 芳弘様からのコメント>

アマゾン データ サービス ジャパンは、株式会社アシストの「千里眼 SaaS」の提供開始を歓迎します。お客様は、セキュアかつ拡張性、俊敏性、柔軟性を備えた AWS を利用した、SaaS 形態での「千里眼」を利用することで、これまで多くの時間と費用と費やしてきたハードウェア周りの作業負担を大幅に削減できます。「千里眼 SaaS」により、お客様が本来の目的であるイベント管理を迅速に開始することで、システム運用の安定稼働およびビジネス成長が促進することを期待します。

<株式会社 日立製作所 情報・通信システム社 IT プラットフォーム事業本部
サービスイノベーション統括本部 IT 基盤ソリューション本部 本部長 奥原 進様からのコメント>

日立製作所は、株式会社アシストの「千里眼 SaaS」の提供開始を心より歓迎します。アシストの豊富な運用提案の実績・ノウハウに基づいたイベント管理ソリューション「千里眼 イベント管理 for JP1」の SaaS 型での提供開始により、「Qlik® Sense」による多角的な分析をサービスとしてすぐに手軽に利用開始できることで、より多くのお客様のシステム運用の最適化と安定稼働に貢献できるものと確信しています。日立は今後もアシストとのパートナーシップのもと、IT 運用の最適化を通してお客様のビジネスを強力に支援していきます。

<クリックテック・ジャパン株式会社 マーケティング本部 本部長 安部 知雄様からのコメント>

このたび、アシスト社が提供開始する「千里眼 SaaS」の分析エンジンに弊社の Qlik Sense が採用されたことを非常に嬉しく思います。この千里眼 SaaS によって、より多くのお客様が自社システムにおける大量の運用イベントデータを簡単に分析できるようになると期待しています。今回のように、当社の Qlik Sense プラットフォームを OEM で活用いただくことにより、高機能で実績のある分析機能を自社製品に組み込むことができるようになります。また、自社で BI コンポーネントの機能拡張や新規開発が大変容易に実現できるため、既に多くの OEM パートナーが自社製品に当社の連想技術を組み込んで提供されています。今後もアシスト社と協業し、迅速かつ柔軟な分析環境を提供し、お客様におけるデータ活用を支援してまいります。

■株式会社アシストについて

代表取締役会長:ビル・トッテン／代表取締役社長:大塚 辰男

設立:1972年3月

社員数:870名(2015年4月現在)

本社:東京都千代田区九段北 4-2-1

URL:<http://www.ashisuto.co.jp/>

アシストは、特定のハードウェア・メーカーやソフトウェア・ベンダーに偏らない、幅広いパッケージ・ソフトウェアを取り扱う会社です。「パッケージ・インテグレーター」として複数のソフトウェアと支援サービスにアシストのノウハウを組み合わせ、企業の情報システムを情報活用、運用、データベースを中心に、近年ではクライアント仮想化やビジネスルール管理分野も拡充し支援しています。今年も「お客様の最高」のために”というスローガンのもと、これらの分野にさらに注力し、顧客企業の立場に立った製品選定と独自の組み合わせによる製品／サービスの提供を一層強化し、活動していきます。

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報部 担当:田口、吉田

TEL:03-5276-5850 FAX:03-5276-5895 E-Mail:press@ashisuto.co.jp

■本サービスに関するお問い合わせ

株式会社アシスト システムソフトウェア事業部 担当:飯塚

TEL:03-5276-5565 FAX:03-5276-5879 E-Mail:ssj_news@ashisuto.co.jp

- ※ アマゾン ウェブ サービス、Amazon Web Services、AWS および Amazon Web Services ロゴは、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。
- ※ ニュースリリースに記載された製品／サービスの内容、価格、仕様、お問い合わせなどは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。